

学生ボランティアの活動について

1. 全国学生献血推進実行委員会について
2. 宮城県青年赤十字奉仕団の活動について
3. 全国の学生ボランティア活動の紹介

全国学生献血推進実行委員長

早坂 樹

1. 全国学生献血推進実行委員会について

□全国学生献血推進実行委員会とは??

<組織>

日本赤十字社 ← 献血協力ボランティア団体 (全国学生献血推進委員会・ライオンズクラブ・天理教など…)

<組織体系>

全国学生献血推進実行委員会

⇒全国7ブロックに分けられ、ブロックの学生ボランティア代表者数名で構成されている

・北海道ブロック	・宮城ブロック	・東京ブロック	・愛知ブロック
・大阪ブロック	・岡山ブロック	・福岡ブロック	

平成22年度全国学生献血推進所属団体合計 ⇒208団体
所属人数合計 ⇒4501人

<委員会を設置する目的>

学生相互の意見交換及び主に若年層に対して献血推進及び献血思想の普及に寄付することを目的とする。

<活動>

1. ブロック間の意見交換及び評議と全国の献血推進計画
2. 他の献血推進団体との連携協力活動
3. 委員会の目的達成に必要な活動
4. 都道府県学生献血推進組織の名称・所属人数の把握
5. 全国学生統一献血キャンペーンの企画立案

<平成22年度実行委員会活動 日程>

第1回全国学生献血推進実行委員会 5月29日(土)～30日(日)
第2回全国学生献血推進代表者会議 8月9日(月)～11日(水)
第3回全国学生献血推進実行委員会 平成23年度3月予定

2. 宮城県青年赤十字奉仕団について

□宮城県青年赤十字奉仕団とは??

<組織体系>

東北福祉大学を基板に宮城県内の大学・専門学校生・社会人で構成される

その中でも、老人福祉サークル・青少年サークル・点字サークル・献血サークルの4つのサークルに分かれる。

<献血サークルの主な活動>

- ・学内献血
- ・夏の東北ブロック統一サマーキャンペーン
- ・全国学生献血クリスマスキャンペーン
- ・東北ブロック会議
- ・全国学生献血推進実行委員会

<夏の東北ブロック統一サマーキャンペーン>

8月に数日、東北6県統一で行われる。夏の血液不足を補うために大型店舗や献血ルーム前で呼びかけやティッシュ配り、処遇品配りなどをする。大型店舗で行うときは、献血バスやテントに夏らしく装飾をして浴衣を着たり、献血ルーム前では法被を着て盛り上げる。小さい子供たちと遊ぶキッズコーナーを設置したり、かき氷を配布したりなど県によって様々な工夫を凝らしたイベントを行っている。

<全国学生献血クリスマスキャンペーン>

12月に数日行われる。このキャンペーンは、全国の学生主催で行っている。このキャンペーンを実施するために、各ブロックごとの会議や、全国学生献血推進実行委員会で、他の県の学生と様々な意見を交わしながら活動内容を考える。学生同士で熱い議論を交わしキャンペーンを成功させようととても活発に活動している。会議で決めたポスターや処遇品、統一企画などをクリスマスキャンペーンで活用している。

<東北ブロック会議>

東北6県の代表者が集まって、サマーキャンペーンやクリスマスキャンペーンのイベントや企画などについて話し合う。結果報告会も行う。

3. 全国の学生ボランティア活動の紹介（平成21年度）

□全国のサマーキャンペーン・クリスマスキャンペーン・その他の活動紹介

東京ブロック：にこにこ2525キャンペーン（採血者目標2525人）

宮城ブロック：献血協力100%達成プロジェクト（目標人数を100%として、現在何%に達しているかを資材にハート型に色や飾りをつけ、現在の献血協力数を分かりやすく表記）

岡山ブロック：他県のイベント視察のために他県キャンペーンに参加

茨城：バルーンアート・着ぐるみで呼び込み・センター見学会で学生意欲向上

栃木：キャンペーン時に大学のオーケストラ部による演奏会

千葉：千葉ロッテの選手を招いてのトークショー

東京：骨髄バンクの社員さんを招いての勉強会・手帳をボランティア内で配布

愛知：サマーキャンペーンでCMを作成。YOUTUBEにUP

岐阜：ライオンズクラブと共同で活動を実施・独自にTシャツを作成

福井：地元テレビで献血をPR

石川：ティッシュに献血日時などを記載して配布

三重：三重大学の応援団が参加しての呼び込みを実施

滋賀：キャンペーン時に独自のキャラクターの献血マンが呼び込みを実施

京都：ラジオ・ラジオCMに出演

熊本：8月に高校生向け勉強会を実施（グループディスカッション）